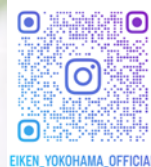


2026年
1月号
横浜市
衛生研究所

感染症に 気をつけよう

衛研インスタ
始めました！



EIKEN_YOKOHAMA_OFFICIAL

今月の感染症流行状況

注意

今後流行の可能性がある

流行中

大流行

疾患名	流行状況	説明
インフルエンザ	 流行中 	流行警報は解除されたが、 再度流行の可能性も 感染対策は十分に
感染性胃腸炎	 注意 	11月下旬から患者数が増加し、減少せず今後の動向に注意が必要
梅毒	注意 	性的接触による感染との推定の例が多い年齢層は10歳代～80歳代と幅広い

今月のトピック

感染性胃腸炎に注意！

01 主な症状

ノロウイルスが原因であることが多く
特に冬季に流行します



おう吐、下痢、腹痛などの
胃腸炎症状



発熱

- 感染して24時間から48時間で
症状が現れます
(感染しても症状がないことがあります)
- 下痢やおう吐が続き、脱水になる
ことがあるため、水分と栄養の
補給を十分に行いましょう

02 かからない、うつさないための対策

感染している人との食器・タオルの
共用も避けましょう



流水と石けんで手洗い



食品の十分な加熱



消毒用アルコールは
効きにくい

消毒は塩素系消毒薬で

体調が優れないときは無理をせず休養を

横浜市感染症情報センター 1月15日発行



詳しくは横浜市
WEBページ
感染性胃腸炎



横浜メディカル
ダッシュボード